

2009 年 10 月 3 日(土)

かしこくなろう、報道見る目！読む力！

- ・経済システムに関する話はとても面白かったです。物事を知るには、経済を学ばなければ駄目だなと思いました。初めての講座参加でしたが、これからも興味のある講座があれば是非参加してみたいです。

(20 代男性)(同趣旨. 4 通)

- ・「かしこくなろう」というお題に興味があり参加してみましたが、想像以上に川端講師のお話がわかりやすく、面白く経済を話してくれて大変勉強になりました。聞き易いし、本当に明確に私でも分かるし、母も誘えばよかったです。もっと話を聞きたかったです。(30 代女性)(同趣旨. 3 通)
- ・先生の穏やかな性格が考え方や話し方に出ていて、難しいお話をわかりやすく丁寧にきかせてくれて、よかった。政治家を目指している弟にも聞かせてあげたと思った。知らない歴史的背景を色々聞かせてくれて、少し賢くなった気がした。ドイツに行くまでの貨物船の途中停車のお話を聞き大変うらやましく思いました。私も行ってみようと思います。(40 代女性)
- ・先生のお話は、私が漠然と思っていた事(社会保障・教育法・外交等)を数字的、経済の流れ的に示していただき、受講後すっきりしました。一方、先進国の影で、低賃金で働く貧しい国の女性や子供たちを考えると、将来の日本がアジア諸国等に対して、現在のアメリカになってしまうのではという(既になっている)、不安がよぎります。経済発展の元、ないがしろにされてきた課題(戦後日本の賠償問題等)山積みです。資本主義を守るなら、経済を支える労働者の社会保障(バランス)が必要。外交、経済、産業を発展させるためには何ととっても、人、教育が大事ですね。今こそパワーアップ！もっと女性が賢くならないと！もう一度受講したいです。(40 代女性)(同趣旨. 3 通)
- ・戦後の日本の対外的状況を経済の面から事実在即した確かな観点から、その流れをまるで物語のように解説してくださいました。ドル・円・ユーロ等の根本的な信用度が「金」にあったこと、ベトナム戦争からの実態、欧州連合の力、そしてアジアと日本の将来予測など、今、聞いておきたい内容でした。貿易の原理が忘れられ、ひたすら黒字を良いことにしてきた私たちですが、黒字の背景には、必ずどこかの国が赤字と貧困を招いている想像力に欠けていたことも気づきました。良い講師にめぐり合えて嬉しく思います。(50 代女性)
- ・何故こんな格差社会が生じたのか理解できたがその解決方法は難しいと又悩みが深まった。

(60 代女性)

- ・近代から現在に至る主に経済の歴史、流れを簡単にわかりやすくご説明いただき日常の動きに対する理解が少しづつ深められるようになると思います。今回の講義の題名はこれからの良き指針となるでしょう。(60 代女性)

